

別記様式第 2 号

会議の概要報告

会議の名称	佐野市地域自立支援協議会幹事会
1 開催日時	平成 2 4 年 2 月 1 5 日 (水) 午前 1 0 時 ~ 1 2 時
2 開催場所	佐野市役所東仮庁舎 会議室 2
3 委員等の人数	1 5 人
4 出席委員等の人数	1 2 人
5 議題	専門部会の活動状況について 障がい者福祉施策の課題について
6 会議の公開・非公開の区分	公開 一部公開 非公開 一部公開・非公開の理由
7 傍聴者の数	0 人
8 会議資料の名称	専門部会等の活動状況について サポートファイルについて 平成 2 3 年度ピアサポートセンター事業実績 障がい者に関する意見交換会の佐野警察職員 発言要旨 障がい者福祉に関する委員意見書
9 会議の概要 (発言の要旨)	サポートファイルは卒業や就職などの節目に記入を。しっかり記入していないとつながりが難しい。再認識して活用を。 どんぐりは地域に受け入れられてきたが、音や作業所の問題がある。小さいグループでもいいから毎週来られるような取り組みを。 どんぐりの「なんでも相談事業」の継続を。 「居場所」は永久の課題で最終的に外へつながる。専門部会は中断して幹事会で継続を。 就労は、事業所に入り込めるスペースが少ない。選考水準が高い。 警察との連携では、マニュアルもいいけど犯罪予防のためにも個々のケースで関わってもらうのがいい。 専門部会は時期にかなった設定活動がいい。 自立支援協議会は課題を共有して一緒に考え地域で決めて行くことが重要。 発達支援センターに行けば、虐待や就労など

	<p>どこでどうつながっていけるか分かれば。直営でうまく進めてもらえれば。</p> <p>発達障がい児受入れの学童クラブが増えていければいい。</p> <p>商工会議所で説明の機会を作ってもらえれば。生徒の実習を頼みたい。</p> <p>気軽に使える送迎サービスがあれば通いやすい。</p> <p>行政の届かないところを地域連携で見てもらえるようになれば。</p> <p>「地域連携」の検討では漠然としていてどこを検討するか明確でない。テーマを絞ったら。手をつける検討課題の根拠づくりをして来年度の活動に活かしていければ。</p> <p>地域移行・地域定着に関しては、当面は市と県と一緒に検討していくことになる。</p> <p>地域移行部会で何を検討するかで人選を。個別支援会議なら事業所にも入ってもらおう。</p>
10 その他	